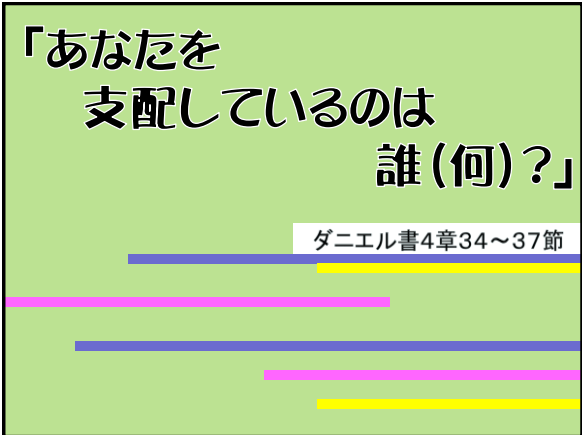




1



2



3



4



5



6



7



8

その期間が終わったとき、私、ネブカデネザルは目を上げて天を見た。すると私に理性が戻って来た。それで、私はいと高き方をほめたたえ、永遠に生きる方を賛美し、ほめたたえた。その主権は永遠の主権。その国は代々限りなく続く。地に住むものはみな、無きものとみなされる。彼は、天の軍勢も、地に住むものも、みこころのままにあしらう。御手を差し押さえて、「あなたは何をされるのか」と言う者もない。私が理性を取り戻したとき、私の王国の光栄のために、私の威光も輝きも私に戻って来た。、、、今、私、ネブカデネザルは、天の王を賛美し、あがめ、ほめたたえる。そのみわざはことごとく真実であり、その道は正義である。また、高ぶって歩む者をへりくだった者とされる。ダニエル4:34-37

9

高ぶって滅びた王たち

- エジプトの王パロ 出エジプト5:1-2
- その後、モーセとアロンはパロのところに行き、そして言った。「イスラエルの神、【主】がこう仰せられます。『わたしの民を行かせ、荒野でわたしのために祭りをさせよ。』」パロは答えた。「【主】とはいったい何者か。私がある声を聞いてイスラエルを行かせなければならないというのは、私は【主】を知らない。イスラエルを行かせはしない。」 出5:1-2

10

高ぶって滅びた王たち

- ユダのウジヤ王 2歴代誌26:16
- しかし、彼が強くなると、彼の心は高ぶり、ついに身に滅びを招いた。彼は彼の神、【主】に対して不信の罪を犯した。彼は香の壇の上で香をたこうとして【主】の神殿に入った。
Ⅱ 歴代 26:16
- ツアラアトという隔離が必要な伝染病に打たれた。死ぬまで王宮には戻れなかった。

11

高ぶって滅びた王たち

- ヘロデ・アグリッパ王(大王の孫) 使徒12章
- そのころ、ヘロデ王は、教会の中のある人々を苦しめようとして、その手を伸ばし、ヨハネの兄弟ヤコブを剣で殺した。使 12:1-2
- 定められた日に、ヘロデは王服を着けて、王座に着き、彼らに向かって演説を始めた。そこで民衆は、「神の声だ。人間の声ではない」と叫び続けた。するとたちまち、主の使いがヘロデを打った。ヘロデが神に栄光を帰さなかったからである。彼は虫にかまれて息が絶えた。使12:21-23

12

高ぶって滅びた(一般の)王たち

- 愚かな金持ちのたとえ ルカ12:20-21
- 「どんな貪欲にも注意して、よく警戒しなさい。なぜなら、いくら豊かな人でも、**その人のいのちは財産にあるのではない**からです。」ルカ 12:15
- そして、自分のたましいにこう言おう。「たましいよ。これから先何年分もいっぱい物がためられた。さあ、安心して、食べて、飲んで、楽しめ。」しかし神は彼に言われた。『**愚か者。おまえのたましいは、今夜おまえから取り去られる。そうしたら、おまえが用意した物は、いったいだれのものになるのか。**』自分のためにたくわえても、神の前に富まない者はこのとおりです。」ルカ12:19-21

13

ネブカデネザル王も

十二か月の後、彼がバビロンの王の宮殿の屋上を歩いていたとき、王はこう言っていた。「**この大バビロンは、私の権力によって、王の家とするために、また、私の威光を輝かすために、私が建てたものではないか。**」このことがまだ王の口にあるうちに、天から声があった。「**ネブカデネザル王。あなたに告げる。国はあなたから取り去られた。**あなたは人間の中から追い出され、野の獣とともに住み、牛のように草を食べ、こうして七つの時があなたの上を過ぎ、ついに、あなたは、いと高き方が人間の国を支配し、その国をみこころにかなう者にお与えになることを知るようになる。」ダニエル 4:29 -32

14

理性はどこから

- その期間が終わったとき、私、ネブカデネザルは目を上げて天を見た。**すると私に理性が戻って来た。**それで、**私はいと高き方をほめたたえ、永遠に生きる方を賛美し、ほめたたえた。**その主権は永遠の主権。その国は代々限りなく続く。地に住むものはみな、無きものとみなされる。彼は、天の軍勢も、地に住むものも、みこころのままにあしらう。御手を差し押さえて、「**あなたは何をされるのか**」と言う者もいない。ダニエル4:34-35
- 神は「**あってある方**」、私たちはあって、ないようなもの。「**神によってあるもの。**」

15

理性はどこから

- **創造者である神から！**
- 今NHKスペシャルで「人体Ⅲ」を放送しています。先々週の回で最後に**山中伸弥**(しんや)さんが「細胞内には約10万個の部品があり、それぞれが有機的につながり、連携して活動しています。その細胞が約40兆個集まって一人の人間が出来ます。**これ程複雑なことを考えると、僕は科学者ですが、神様が造ったとしか考えられないんです。**」(中村信義)

16

理性はどこから

- 理性の最も大事な役割、創造者、神をほめたたえること！神を信頼し、神に従い、神に仕えること。
- そこで、イエスは彼に言われた。『「**心を尽くし、思いを尽くし、**知力を尽くして****、あなたの神である主を愛せよ。」(隣人も) マタイ 22:37 (地球の管理も)
- それゆえ、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によってバプテスマを授け、また、**わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい。**見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」 マタイ28:19-20

17

理性はどこから

- **自分の理性を何の支配下に置く？**自分たちのこだわり、思い込み、プライド、
- 思い込みの最悪のパートナーは、プライド、自己中心、わがまま。自分も人も滅ぼす。
- **私たちも現在「バビロン捕囚の中にいる」？**この世の流れ、価値観に捕まっている。
- ダニエルたちのように、神に従い、捕囚の中でも、解放され自由になれる！
- ネブカデネザルはその自由と幸いを知った。

18

理性はどこから

- 私たちは神からの者であり、世全体は悪い者の支配下にあることを知っています。しかし、神の御子が来て、真実な方を知る理解力を私たちに与えてくださったことを知っています。それで私たちは、真実な方のうちに、すなわち御子イエス・キリストのうちにいるのです。この方こそ、まことの神、永遠のいのちです。子どもたちよ。偶像を警戒しなさい。

1ヨハネ5:19-21